



不屈

東京都本部
「不屈」No.585
東京版No.486

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

〒113-0034
東京都文京区湯島2-7-8
労音お茶の水ビル1F
電話 03(6240)0283
FAX 03(6240)0284
振替 00100-5-99628
E-Mail tokyo-chian@bz04.plala.or.jp

「軍拡・増税NO！」 平和の使者を増やそう

副会長 風間 秀子

國民には内緒、国会をも無視して進められている軍拡、その実態は全国の自衛隊基地強靭化に現れています。予算も決まらぬうちに業者を呼び、準備をしていたとは驚くばかりです。核攻撃されることが想定されていました。それは全国各地で、再び地獄を出現させることに他なりません。これを知り、すぐに思い出したのは満州に配備された「関東軍」のことです。「いざとなつたら守つてくれ」と國民に信じ込ませて満州に送り込みました。しかしソ連軍が参戦した時には、最強の関東精銳は南方の作戦に送られておられてしまつた。その後の悲惨な逃亡行は、先日展示があつた「王希奇」です。

沖縄では、日本軍は避難して住民をガマ（洞窟）から追い出しました。女性、子ども、老人たちで決を命じました。多大な犠牲を被ったのはウクライナにも見

- 一、治安維持法体制の復活に反対すること。
- 二、国は、戦前の治安維持法が人道に反する悪法であると認めること。
- 三、国は、治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償を行うこと。

ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために

「戦争に反対しよう」「戦争を避ける外交をしよう」「平和を守ろ避う」と。実際に戦争体験した世代が多くのいる同盟こそ、その先頭立とうではありませんか！ 反戦に代る歌を唱えても「多喜二・千代子」の時代と違つて命をとられることがあります。日ごろの付き合い立とうではありませんか！ ひ孫、親戚に本気で語りましょう。そして今は統一地方選挙で戦争勢力の数を減らすことです。「不屈」の精神を今こそ發揮し、「私も同じく語ろう」という方を同盟に迎えましょう。平和の使者となる人を増や

「ふたたび戦争と暗黒政治を許さない」

戦争阻止へ全力を挙げましょう

2月20日 第5回理事会

岸田首相は専守防衛を投げ捨て、敵基地攻撃という戦争体制を作り、アメリカと一緒に戦争することを約束してきました。これは、再び日本を戦場にすることです。戦争に反対し、たたかいぬた犠牲者の体験を広く知らせ、戦争でなく非核、非同盟中立の日本とアジアを確立し、平和を守りましょう。年度末の3月、会費納入と募金の前進をはかりましょう。支部で、同盟の学習と第3次「千代子」上映会を計画しましょう。

50周年にむけて

①都同盟1500人をめざす。

都本部年40人、月4人の前進を。

各支部は、毎月1日行動、1人以上の拡大をめざしましょう。

②50周年に向けた支部計画書を作る。

月目標、年目標、学習会、顕彰活動、映画「千代子」第3次上映計画を作りましょう。

会員拡大

2月25日現在で世田谷7、中野1、足立1、直属1の10人です。大、月1人と署名をを強めましょう。

「春を呼ぶ集い」を30人の参加で成功させた。四津谷伸子さん、斎藤

2022年度会費100%納入で都財政確立を

いよいよ年度末3月です。未納者に働きかけ、会費100%納入をめざしましょう。25日現在、会費は71・8%。80%以上8支部。うち100%3支

部、50%以下5支部、上5支部。募金ゼロが4支部残つています。会費と合わせ今年度こ

女性部のとりくみ

2月25日現在で世田谷7、中野1、足立1、直属1の10人です。大、月1人と署名をを強めましょう。

成功させた。四津谷伸子さん、斎藤

3月9日（木）午後1時30分
3月20日（月）午後1時30分
3月27日（月）午後1時30分

三役会議

*会場 文京区男女平等センター
*会場 文京区男女平等センター
*会場 文京区男女平等センター

久枝さんの話に感動（3面参照）。各支部でも先達の話を聞き、語り合いで、記録に残しましょう。

都本部の活動

1月30日	御茶ノ水宣伝
2月5日	鶴彬実行委員会
2月9日	春を呼ぶついでin板橋
2月11日	三役会議
2月12日	多喜二文化の集い
2月17日	足立「千代子」第2次上映会
2月19日	母親大会省庁交渉参加
2月20日	多喜二実行委員会
2月22日	理事会&定例街宣
2月23日	千代子「字幕試写会
2月24日	築地多喜二祭、宮沢・
2月25日	レーン「スペイ冤罪事件」
2月27日	多喜二「ブレーント下見
3月9日	春の憲法集会
3月20日	婦団連 国際女性デー実行委員会

*2月号「多喜祭」の記事で「新しい戦後は「新しい戦前」の誤りでした。お詫びして訂正します。

原発事故後、依存度は可能な限り低減、原発新增設は想定していないとしてきた政府は、原発の60年以上の運転容認や新增設を盛り込んだ「GX（グリーントランシフオーメーション）実現に向けた基本方針」を2月に閣議決定した▼ウクライナ侵攻によるエネルギー危機や電気料金値上げによる国民の不安を利用して原発政策を推進するのは、国民のいのちとくらしをさらに危機に追い込むだけで、許容できない▼さらに国会で国家予算も決まらないうちから、核攻撃や生物・化学兵器による攻撃を受けても耐えうる自衛隊基地の強靭化を図る工事の説明会を業者にしていたことが暴露された▼異次元の財政緩和、異次元の子ども政策など異なる自公政権。政治の基本は国民のいのちと暮らしを守るために、貧困格差をなくす、戦争をしない国づくりをめざすことです▼異次元のは、米国いいなり、財界いいなり、統一教会いいなりの自公政権です。統一地方選挙できつぱりと審判を下しましょう。（正）

「春を呼ぶつどい」活動交流28

中島辰猪医師の墓前祭開く



葛飾支部 志賀 正

中島辰猪医師の命
日2月12日に法問寺
(葛飾区青砥) のお

墓に集まり、国民救
援会、日本共産党、

国賠同盟の有志16人
が参加し、没後91年

の墓前祭を行いました。中嶋都本部
事務局長も駆け付け「新しい戦前」
にしない決意を固めあいました。

中島医師は1930年に千葉医大
を卒業後、同愛記念病院に奉職。青
砥無産者診療所の医師として、葛飾・
水元・青砥・千葉県成田まで往診に
出かけたとの記録があります。江東

無産者診療所準備会で講演中に逮捕
され、拷問中に「虫垂炎」をこじら
せ、釈放後も病状の回復ならず、同
愛記念病院で29歳の若さで1932
年(昭和7年)2月12日に逝去。

「春を呼ぶつどい」板橋に30名!

板橋支部・女性部 永田 佳

コロナ禍の影響で中断していた都



本部女性部の恒例「春を呼ぶつどい」
を開催できることをまず喜びたいと
思います。今回は「春を呼ぶつどい」
IN板橋」と銘打つて從来とは少し違つ
た形で企画、板橋の地で長く女性部
の活動を牽引してこられた四津谷伸
子さん、斎藤久枝さんのお話を聞き、
記録するということに注力しました。
結論を先に書けば90歳の黄金コンビ
の言葉の力に圧倒されっぱなしの時
間を共有しました。

2月5日、今朝の板橋グリーンホー
ルには定員一杯の30名が参加、日本
婦人団体連合会や婦人民主クラブか
らも駆けつけてくださいり、国賠同盟
の運動の先頭に立ってきた大先輩お
2人の話を聞きたいという人が沢山
いることがありました。そのためよくわ
かりました。板橋
支部に女性部が
発足して15年と
いう節目の年に
板橋で「春のつ
どい」が開催で
きたことは今後
なると思います。

感動した「春を呼ぶつどい」

足立支部 高橋陽子

「春を呼ぶつどい」で久しぶりに
四津谷伸子さんに会いました。四津
谷さんが治安維持法下の1歳半のとき、お母さんと一緒に刑務所に入れ
られたと聞いていました。

私は11年前、国賠同盟に入会。都

本部大会で四津谷さんが司会をして
いたとき、初めて知りました。「米

最近、都本部の理事会には女性理
事が多く出席し、ジエンダー視点か
ら実に喜ばしいことであり、会議後
の短時間の話し合いの中から、今回
のつどいの企画も生まれました。11

月の全国交流集会には7名が参加、
夜遅くまでひざを突き合わせて話し
合えたことで親交も深まっています。
みんなで協力し合い、板橋を皮切
りにこれまで国賠同盟を支えてきた
女性たちに焦点を当て、大いに語つ
てもらい、それを公式に記録してい
ます。

女性たちに焦点を当てる以前から学識のある方と
くことができました。話を聞くのは
初めてで、以前から学識のある方と
思い近寄りがたい存在でした。2人
の先輩の体験談を聞くことができ、
大変感動しました。

「春を呼ぶつどい」に参加して

練馬支部 杉橋 セツ

年齢を感じさせない講師2人のパ
ワーには心底元気をいただきました。
重く辛い苦労話をいとも明るく楽し
く貴重な体験を聞かせてもらいました。
がどうございました。また、貴重な

資料も活用させていただきます。
私は同盟の活動に参加するようにな
なり8ヶ月です。国連人権促進委員
会に要請していたことを初めて知り
ました。当委員会の受け止め方や対
応の様子を聞きそびれ、残念でした。

平和憲法が施行されてから76年経
ても、いまだに日本の空っぽ政権は



安保3文書による大軍拡を許さないたかいを！

参議院議員 山添 拓

岸田政権が昨年12月に閣議決定した安保3文書は「反撃能力」=敵基地攻撃能力の保有など大軍拡を進め、武器輸出を大幅に拡大し、産官学が連携して軍事研究開発を進め、港湾や空港などインフラの軍事利用も促進するなど、世の中全体を軍事優先の国にしようとするもの。

最大の問題である敵基地攻撃能力の保有は、歴代政府が從来「憲法の趣旨ではない」としてきたもので、「専守防衛」を逸脱する。ところが通常国会で岸田首相は、「憲法解釈は変わっていない」「憲法、国際法の範囲内で」「専守防衛に徹する」などと繰り返している。説明がつかない大転換であることを認めるようなものだ。

相手国に届くミサイルなどをもつことで相手に攻撃の意図を持たせない=「抑止力」のためだといふ。しかしこれは、相手のさらなる軍事力強化を誘発し、エスカレーションを招く。

そもそもこの軍拡は、日本を守るためにものなのか。3文書は、集団的自衛権の行使としても敵基

地攻撃能力を使うことを明記している。日本が攻撃されていないのも、米軍の求めで自衛隊が長射程ミサイルを撃ち込めば、相手にとつては事実上の先制攻撃となり反撃を招く。その戦火は、米国本土ではなく米軍基地と自衛隊基地がある日本に向かわれる。「日本が攻撃されていないのに、戦争に巻き込まれる」——これが最大の危険である。

先日、沖縄県・宮古島を訪れた。陸上自衛隊のミサイル基地が新たに置かれ、弾薬庫が造成され、航空自衛隊のレーダーが異様な姿をさらし、軍事利用しない約束の下地島空港を米軍や自衛隊が軍事利用しようとねらっている。「島全島が要塞化するようだ」「この島に、子や孫が住み続けられるのだろうか」との声。基地機能がある場所は、真っ先に標的とされる。沖縄をまた戦場にするような計画を、絶対に許すわけにはいかない。

軍事に軍事で対抗するのではなく、対話と協力の地域とするための外交戦略をもち実践する。政治の姿勢を転換するため、声を上げよう！

まいました。
「国賠同盟に
なぜ女性部が必要だと考えたのか」、その説明
の話がそれてしまつたので、よくわかりません
でした。

侵略戦争を認めず犠牲者に謝罪も
賠償もすることなく、米国の要求
通り安保3文書で日米（軍事）同盟の強化を昨年12月国会閉会後に閣議決定した有様です。“新しい戦前”への不安は増すばかり。“再び戦争と暗黒政治を許さない”ことを掲げている同盟の活動を広めなければと思いました。

もう一工夫あれば、もっとよかつた
豊島支部 フミさん
「女性のつどい」に参加しました。足元が冷えて途中から膝から腰にかけて痛みが始まりました。

企画は良かったのですが、2人の話が盛りだくさんで2時間では全く足りませんでした。2人は丁寧に資料を準備されたので、もつと絞って参加者が質問できる形が良かつたと思いました。
2023年が始まった今、岸田政権の暴走を止めるために何ができるか、みんなで考えるという進め方もありたなど少し物足りなく思いました。90代の2人の元気の良さには、氣後れして私はできない、無理だと引いてしまいました。

定年を延ばし酷使は原発も無関心に助けられている独裁者新宿区 阿部俊雄
豊島区 藤本増美
調布市 稲邑明也
荒川区 馬籠由美子
足立区 高橋陽子
荒川区 風間秀子
中野区 中嶋育雄
豚は箱入りタコは部屋住み

【読者のみなさんの投稿歓迎】



團 扇

孫の手がかゆみに届きありがとう 中野区 中嶋育雄
なぜ女性部が必要だと考えたのか、その説明の話がそれてしまつたので、よくわかりませんでした。

バイデンに肩を抱かれて兵器買い 荒川区 風間秀子
一年も頑張ってきたウクライナ
豚は箱入りタコは部屋住み

川柳 植竹団扇 選